

製品安全データシート

作成日：2017 年 2 月 10 日

製造者情報

会社：横河マニュファクチャリング株式会社

所在地：〒180-8750 東京都武蔵野市中町 2-9-32

担当部門：人財総務部 総務課

電話番号：0422-52-5880 FAX 番号：0422-52-8096

緊急連絡先：0422-52-5880 FAX 番号：0422-52-8096

整理番号 L9913AA

製品名（化学名，商品名等）ゼオラム A-4 4-8 #

組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

化学名又は一般名：アルミノケイ酸塩（ゼオライト）

濃度又は濃度範囲

成分名又は一般名	略称	濃度又は濃度範囲	官報公示整理番号		CAS No
			化審法	安衛法	
ゼオライト	—	65 ~ 80%	対象外	対象外	1318-02-1
粘土	—	20 ~ 30%	非公開	非公開	非公開
水分	—	5%以下	対象外	対象外	7732-18-5

化学式：非公開

法規制対象成分

成分	安衛法	PRTR 法
ゼオライト	表示対象物／通知対象物に該当しない	指定化学物質に該当しない
粘土	表示対象物／通知対象物に該当しない	指定化学物質に該当しない
水分	表示対象物／通知対象物に該当しない	指定化学物質に該当しない

※PRTR 法欄は、平成 22 年(2010 年)4 月からの PRTR 法施行令の対象物質情報です。

GHS 分類に寄与する不純物及び安定化添加物：特になし

その他

次ページ、「製品安全データシート ゼオラム A-4 4-8 #」参照



TOSOH

SDS No. A33104B1000

安全データシート (SDS)

作成日 2007年12月25日

改訂日 2015年11月27日

1. 化学品及び会社情報

製品名 **ゼオラム A-4 4-8#**

会社名 東ソー株式会社

住所 東京都港区芝 3-8-2

担当部門 本社 環境保安・品質保証部

担当者(作成者) 環境保安・品質保証部長

電話番号 03-5427-5127

FAX番号 03-5427-5203

緊急連絡先

東ソー・ゼオラム(株)

(夜間・休日) 電話 : 076-437-9381 FAX : 076-438-3824

推奨用途及び使用上の制限事項

一般工業品

2. 危険有害性の要約

GHS分類

可燃性/引火性ガス :	分類対象外
支燃性/酸化性ガス :	分類対象外
高圧ガス :	分類対象外
引火性液体 :	分類対象外
可燃性固体 :	分類できない
酸化性液体 :	分類対象外
金属腐食性物質 :	分類できない
急性毒性	
経口 :	分類できない
経皮 :	分類できない
吸入 (気体) :	分類対象外
吸入 (蒸気) :	分類対象外
吸入 (粉じん、ミスト) :	分類できない
皮膚腐食性/刺激性 :	分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 :	分類できない
感作性	
呼吸器 :	分類できない
皮膚 :	分類できない
生殖細胞変異原性 :	分類できない
発がん性 :	分類できない
生殖毒性 :	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) :	分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) :	分類できない
吸引性呼吸器有害性 :	分類できない

水生環境

急性有害性： 分類できない
 長期間有害性： 分類できない

GHS 分類に該当しない他の危険有害性：

特になし

重要な徴候：

特になし

想定される非常事態の概要：

特になし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：

混合物

化学名又は一般名：

アルミノケイ酸塩（ゼオライト）

濃度又は濃度範囲：

成分名又は一般名	略称	濃度又は濃度範囲	官報公示整理番号		CAS No
			化審法	安衛法	
ゼオライト	—	65 ~ 80%	対象外	対象外	1318-02-1
粘土	—	20 ~ 30%	非公開	非公開	非公開
水分	—	5%以下	対象外	対象外	7732-18-5

化学式：

非公開

法規制対象成分：

成分	安衛法	PRTR法
ゼオライト	表示対象物／通知対象物に該当しない	指定化学物質に該当しない
粘土	表示対象物／通知対象物に該当しない	指定化学物質に該当しない
水分	表示対象物／通知対象物に該当しない	指定化学物質に該当しない

※PRTR法欄は、平成22年(2010年)4月からのPRTR法施行令の対象物質情報です。

GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物：

特になし

4. 応急措置

吸入した場合：

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合：

特になし

眼に入った場合：

特になし

飲み込んだ場合：

特になし

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候及び症状：

特になし

応急処置をする者の保護：

特になし

医師に対する特別な注意事項：

特になし

5. 火災時の措置

消火剤：

この製品自体は、燃焼しない。

水噴霧、粉末消火薬剤

使ってはならない消火剤：

特になし

火災時の特有の危険有害性：

特になし

特有の消火方法：

特になし

消火を行う者の保護：

適切な保護具を使用する

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項/保護具及び緊急時措置：

漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。

作業の際は、ゴム製保護手袋、ゴーグル型保護眼鏡を着用する。

環境に対する注意事項：

特になし

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

漏出したものをすくいとり、または掃き集めて紙袋またはドラム等に回収する。

二次災害の防止策：

特になし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：

取り扱い後は、手、顔などをよく洗い、うがいをする。

局所排気・全体排気

取り扱う場合は、局所排気内で取り扱う。

注意事項：

特になし

安全取扱い注意事項：

特になし

接触回避：

特になし

衛生対策：

特になし

保管

技術的対策：

換気のよい場所で容器を密閉し保管すること。

安全な保管条件：

直射日光を避け、冷暗所に保管する。

安全な容器包装材料：

保管容器は、鉄製容器を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策：

密閉された装置、機器または局所排気装置を使用する。

管理濃度：

製品 作業環境に発じんする場合
土石、岩石、鉱物、金属又は炭素の粉じん
管理濃度(E) = $3.0 / (1.19Q + 1)$ mg/m³
Q = 遊離珪酸の含有率(単位：%)

許容濃度：

製品 日本産業衛生学会
日本産業衛生学会勧告値に記載なし
(参考)粉じんが発生する場合は第2種粉じんに該当する。
吸入性粉じん：1mg/m³、総粉じん：4mg/m³

製品 ACGIH
ACGIH 勧告値に記載なし
(参考)不溶性粒子[PONS：他に分類できない粒子]
呼吸性粒子：3mg/m³、吸入粒子：10mg/m³
(肺胞に達するもの) (気道に付着するもの)

粘土 ACGIH (アスベスト不含、結晶性シリカ<1%の微粒子)
呼吸面分として 2mg/m³(TWA)

保護具

呼吸用保護具：

防じんマスク、送気マスク等

手の保護具：

ゴム又は樹脂製の手袋

眼の保護具：

ゴーグル型保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具：

保護衣、安全靴

9. 物理的及び化学的性質

形状： 固体(球状)
色： 淡褐色
臭い：(臭いの閾値) 無臭
pH： 10~12(50g/L)
融点・凝固点： 知見なし
沸点： 知見なし
初留点： 知見なし
沸騰範囲： 知見なし
引火点： 知見なし
蒸発速度： 知見なし
燃焼性(固体、気体)： 知見なし
燃焼又は爆発範囲(下限)： 知見なし
燃焼又は爆発範囲(上限)： 知見なし
蒸気圧： 知見なし
蒸気密度： 知見なし
比重(相対密度)： 0.7~0.9g/cm³(かさ密度)
溶解度： 知見なし
n-オクタノール/水分配係数： 知見なし
自然発火温度(発火点)： 知見なし
分解温度： 知見なし

粘土(粘性率) : 知見なし
 その他のデータ : 特になし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 特になし
 化学的安定性 : 保管の項目記載の保管条件で安定
 危険有害反応可能性 : 特になし
 避けるべき条件 : 水分、湿気のある雰囲気
 混触危険物質 : 特になし
 危険有害な分解生成物 : 特になし

11. 有害性情報

急性毒性 :

ゼオライト	7110mg/kg	経口マウス(LD50)	製品試験結果
-------	-----------	-------------	--------

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 :

ゼオライト ウサギの皮膚に対して軽度の刺激性

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

ゼオライト ウサギの眼に対してわずかな刺激性

呼吸器感作性又は皮膚感作性 :

知見なし

生殖細胞変異原性 :

知見なし

発がん性 :

粘土 ACGIH : A4(ヒト発がん性に分類できない物質)

生殖毒性 :

知見なし

特定標的臓器毒性(単回ばく露) :

知見なし

特定標的臓器毒性(反復ばく露) :

知見なし

吸引性呼吸器有害性 :

知見なし

12. 環境影響情報

生態毒性

魚類 :

データなし

甲殻類 :

データなし

藻類：

データなし

残留性・分解性：

データなし

生体蓄積性：

データなし

土壤中の移動性：

データなし

オゾン層への有害性：

データなし

他の有害影響：

知見のない項目が多いので、一般環境内への廃棄は行わない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

汚染容器及び包装：

空容器を処分する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。汚染容器の廃棄を委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者及び処理業者に委託処理する。

14. 輸送上の注意

国内規制：

特になし

特別な安全対策：

特になし

輸送の特定の安全対策及び条件：

輸送前に容器の破損、漏れ等のないことを確認する。転倒、落下、破損がないよう積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

輸送容器は衝撃を与えないように、ていねいに取扱う。転倒したり、激突させたりしない。

15. 適用法令

<製品>

水質汚濁防止法施行令第3条 水素イオン濃度等の項目

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（産業廃棄物）

<粘土>

海洋汚染防止法施行令別表第1の2 有害でない物質

じん肺法第2条、施行規則第2条別表粉じん作業 粉じん

16. その他の情報

引用文献

<製品>

産業衛生学雑誌 Vol.48(2006)

自社測定値

平成7年3月27日労働省告示第26号(号外第55号)

ACGIH, TLVs and BEIs Based on the Documentation of the Threshold Limit Values for Chemical Substances and Physical Agents & Biological Exposure Indices(2006)

化学工業資料 Vol.17 No.5 工業技術院化学技術研究所(1983)

<ゼオライト>
自社測定値

改訂履歴：

0. 0	2007年12月25日
0. 0	2010年07月16日
1. 0	2013年10月16日
2. 1	2015年11月27日

※記載された内容は、入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですので、含有量、物理的・化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。

記載された注意事項は通常的な取扱いを対象としたものですが、特殊な取扱いの場合には、ご使用者の責任において、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

重要な決定等にご利用される場合は、文献等をよく検討されるか、試験により確かめられることをお勧めします。

※周囲の住民、交通機関等に影響を及ぼす可能性のある場合は、関係官庁及び東ソー(株)の緊急連絡先へ通報してください。

※本 SDS の改訂版を受領した場合は、旧 SDS を廃棄下さるようお願いいたします。

記載内容の問合せ先

本社 環境保安・品質保証部長 TEL : 03-5427-5127 FAX : 03-5427-5203



TOSOH

製品に関するお問い合わせはお近くの弊社営業窓口をお願いします。

東ソー株式会社

高機能材料事業部 03-5427-5122
東京本社 〒105-8623 港区芝 3-8-2 TEL 03-5427-5122